

August 20-24, 2010
Hiroshima, Japan
Transcend Japan Trainers' Training Supervised by Johan Galtung
&
NARPI Pilot Project

背景・趣旨の説明：

今、東北アジアの平和関連のNGOが中心になって、新しい動きが起きています。

NARPI (Northeast Asia Regional Peacebuilding Institute、東北アジア地域平和構築インスティテュート) という構想です。これは、東北アジア地域において、特に若い世代が実行力をもって平和活動・研究を進めていけるように具体的な集中トレーニングを提供するというもので、既に運営委員会がスタートしています。

日本からは、非暴力平和隊・日本(NPJ)、トランセンド研究会(TJ)、ピースボート(PB)、広島ワールド・フレンドシップ・センター(WFC)、ハーグアピール平和教育地球キャンペーン(GCPEJ)などの団体・ネットワーク、または個人が、ゆるやかに連携し、支援態勢を整えつつありますが、中心になっているのは、韓国・ソウルにおけるコリア・アナバプティスト・センターというNGOで、その他、韓国のいくつかのNGOも連なっています(非暴力平和隊・コリア、フロンティアズなどの、紛争地域に人を派遣するNGOなど)。また、中国、台湾、モンゴル、ロシアのNGOや市民社会も連携・協力しています。

今年の春、ソウルで開催された運営委員会では、いくつかの基礎的な事項を決定することができました。1) 第一回のトレーニングは、来年2011年に韓国のどこかで実施する。2) 期間は2週間ほどの集中プログラムとする。3) トレーニングの内容としては、紛争理解基礎、紛争転換実践、平和教育、修復的正義、トラウマヒーリング、東北アジア地域の 이슈など6項目にひとまず絞る。助成金の獲得や広報、具体的な事務作業など、色々と課題が山積みですが、上記の、日本・韓国・中国・台湾・モンゴル・ロシアからの代表が集まり親交を深めながら議論が進められています。

平和・非暴力トレーニングを日本国内でも行えないかという話も持ち上がってきました。また、NARPIを実行するにあたり、そのパイロット・プロジェクトとして日本でも企画しようという有志が集まりました。今年の8月20~24日に広島にて集中トレーニングを開催したいという当企画は、そのような流れの中で生まれました。トランセンド研究会が中心になって企画しますが、関係NGOの協力を得て(特に広島ではWFCからのサポートを得て)、東北アジアの各地からの参加者も一緒になって、広島の地で、8月に平和トレーニングをし、過去・現在・未来を見据えた議論を交わし、交流することを目指しています。「平和学の父」と呼ばれるヨハン・ガルトゥング博士も、後半参加し、直接、議論するチャンスもあります。今年80歳になる博士に直接触れ、学ぶ機会は、今後はそれほど多くはないと思います(残念ですが、本人がそうおっしゃっています、今後は指導よりも紛争調停などにもっと時間を費やすのだそうです)。

ふるってご参加ください！大きな第一歩を、一緒につくりだしましょう！！

企画内容の紹介：

基本的に、4泊5日の合宿形式です。毎日予定されている2時間ほどのセッションは、全体を通して8回用意されており、特に前半はそれぞれの活動のシェアリングや身体をつかったワークショップなどを体験します。企画に連なっているNGOが、何らかの形で、非暴力手段による紛争介入を研究・実践しており、具体的に平和を創造するにあたって、具体的なノウハウや実践経験を持っています。それらから学びつつ、参加者一人ひとりがそういった平和ワーカーとなるためにトレーニングを受けます。後半は、平和学・活動の第一人者であるヨハン・ガルトゥングを迎え、さらに議論を深めながら共に学びます。

朝は宿泊所の小さなキッチンで朝ごはんを用意し（担当は毎日替わります）、共同作業を楽しみます。また、夜は同じ宿泊所に寝泊りすることで、親睦を深め、今後の平和活動・研究のためのネットワーキングに活かします。宿泊所のアステールプラザは、広島市内にあり、近くにもたくさんのお店やレストランがありますので、便利です。しかし、夏の暑いときですから、体調には気をつけたいですね。

2日目に予定されているフィールド・トリップでは、広島市内から少し「旅」をして、江田島へ向かいます。ここは、元海軍兵学校があったところで、現在は海上自衛隊になっています。平和を考えるにあたり、広島といえば「原爆」「被爆」がまず思い出されるのですが、そういった被害の側面に焦点を当てながらも、過去の加害の問題や、現在の安保・軍事のあり方、また、紛争転換・平和の創り方を考える機会としたいと思っています。他のアジアからの参加者と共に考えるというのも、大変意義深い試みとなるでしょう。

22日（日）には、午後にガルトゥング博士の講演を聴きに出かけます。実は、今回のこの企画は、日本教育学会が広島大学で大会を開くにあたり、ガルトゥング博士を招聘するという話が持ち上がったことに端を発します。また、ガルトゥング博士は、今年で80歳を迎えるため、まだまだお元気なご本人も「これからは、教育・トレーニングのためのワークショップや講演は実施を控え、現場での差し迫った紛争の転換・調停、または、演劇執筆などの新しいチャレンジに向きたい」とおっしゃっています。そういう意味において、今回のスケジュールでは、22日の広大での学会での講演「教育と平和構築」を皆で聴き、23～24日に博士がわれわれのプログラムに参加され「和解、広島、核問題、沖縄、安保」等の重要テーマをめぐる3セッションを持つことができることは貴重な機会となるでしょう。交渉中ですが、広島前市長の平岡敬さんが日程を調整してくださることになれば、23日の夜のセッションは、二人の「巨人」による対談が実現することになり、そうなれば、広島市民にも開かれた地域のためのワークショップを展開することになるかもしれません。

以上、予定（少し変更の可能性あり）を紹介させていただきました。充実した時間を、一緒に過ごし、今後の平和ワークにつなげていけたら幸いです。ご参加お待ちしております！

Tentative schedule

August 20 (Fri)

Afternoon-- Getting together in Hiroshima

Evening (18:00-20:00)-- session 1

30mnts: getting to know each other (ice-break) nonviolent direct action

workshop by NPJ/NPC, Peaceboat, KAC, or “young” facilitators

introduction to peace work in general, TRANSCEND, NARPI and its partners

Stay at Aster Plaza / WFC

August 21 (Sat)

<cook and eat breakfast together>

Field trip to Eda-shima (江田島、元海軍兵学校、現在海上自衛隊)

Evening (17:00-19:00)-- session 2

discussion on the filed trip, facilitated by Peaceboat (not sure yet)

Stay at Aster Plaza / WFC, etc.

August 22 (Sun)

<cook and eat breakfast together>

Morning (10:00-11:30)—session 3

40mnts: NARPI presentation / workshop facilitated by KAC

40mnts: ACTION presentation / workshop facilitated by CPCS

Afternoon— travel to Hiroshima University for Galtung's panel (13:00-15:00)

*Hiroshima=>Saijo 36 minutes, then bus ride 20 minutes

Evening (19:00-21:00)-- session 4

10 mnts: roughly going thru the afternoon panel, “education and peacebuilding”

(<http://www.jera69.jp/> , <http://www.jera69.jp/symposium.html>)

1 hour+50 mnts: nonviolent direct action workshop, facilitated by NPJ/NPC,

or SABONA presentation facilitated by Michiko Muroi

Stay at Aster Plaza / WFC

August 23 (Mon)

<cook and eat breakfast together>

Morning (10:00-12:00)—session 5

2 hours: negotiation workshop, facilitated by Mike Alar,

or peacebuilding/mediation workshop, facilitated by Emma Leslie (CPCS)

<cook and eat lunch together, or, catering>

Afternoon(14:00-16:00)—session 6

30 mnts: Galtung’s opening lecture on “reconciliation”

Q & As

Evening (17:00-19:00)—session 7

30 mnts: Fujita’s presentation (solution-oriented/”then what?”,
in English, with summary in Japanese)

30 mnts: supervision by Galtung,

or Evening (18:30-20:00—open the venue on 18:00)—session 7

**# 2 hrs: Dialogue between Galtung and former mayor of Hiroshima,
Hiraoka-san (not decided yet)**

Stay at Aster Plaza / WFC

August 24 (Tue)

<cook and eat breakfast together>

Morning (10:00-12:00)—session 8

Galtung’s mini lectures (“What are next steps, where do we go from here?”)

final overall discussion among participants

Afternoon—departure / field trip to war museum, etc.

*研修については、基本的に英語を媒介言語とするものの、現実的には日本語話者が多数を占めることになるので、日本語の通訳、あるいは要約が準備されることになると思います。また、ガルトゥング博士が参加される期間は、しっかりと専属の通訳者がついてくれます。言語については、それほどご心配されずに、参加を検討してください。

Optional: Guided Tour in the Peace Park (guided by Yamane-san, WFC)

Venue and accommodation:

Aster Plaza <http://www.cf.city.hiroshima.jp/naka-cs/>

WFC <http://homepage2.nifty.com/wfchirosima/japanese/index.html>

Proposed themes:

<<<Nuclear --- Hiroshima / AMPO --- Okinawa>>>

Texts: “The Three Nuclear Issues” by Johan Galtung

<http://www.transcend.org/tms/2010/04/the-three-nuclear-issues/>

“Hiroshima, City of Hope” by Barbara Reynolds

<http://homepage2.nifty.com/wfchirosima/history/cityof.html>

都留重人『日米安保解消への道』（岩波新書、1996）

* Optional introductory training workshop before the event conducted by T-Japan is possible.

* Have a look at the file that includes some readings both in English and Japanese for your preparation (particularly for the last day sessions with Johan Galtung).

Participation fee:

Participation fee includes accommodation and most of meals. The fee below is currently set, and might change a little if we do not have enough participants.

For students: around 20,000 yen

For people with jobs: around 35,000 yen

For people who attend partly, the fees for the sessions are as follows:

On the 1st day—1,000 yen (500 yen for students)

On the 2nd day—5,000 yen (3000 yen for students)

On the 3rd day—5,000 yen (3000 yen for students)

On the 4th day—7,000 yen (5000 yen for students)

On the 5th day—7,000 yen (5000 yen for students)

The price above includes lunch and transportation (when necessary according to the schedule). If you stay at Aster Plaza, the accommodation and breakfast (and dinner on the 23rd) fees will be added on the prices above. For details, please talk to: administration office <info@transcendjapan.net>!

*なお、本事業は、財団法人大竹財団の助成金を受けて実施しています。

If you need to ask any questions, please write to both of the following:

Administration office <info@transcendjapan.net>

Kyoko OKUMOTO <okumoto@wilmina.ac.jp>

(ご質問は、上記の両方宛に、ご送付ください。日本語で結構です。)